

あ さ お く 麻生区

みらい す 未来もずっと住みやすいまちであるために ～みんなでまちのルールを決めよう！～

たか たてもの は で いろづか おお かんぱん しゅう 高い建物、派手な色使い、大げさな看板・・・みんなが自由にいろいろなものをつくってしまうと、まちはゴチャゴチャして、魅力がなくなってしまう。そうならないよう、住民が自分たちでルールをつくり、住みやすいまちを目指しているところがあります。

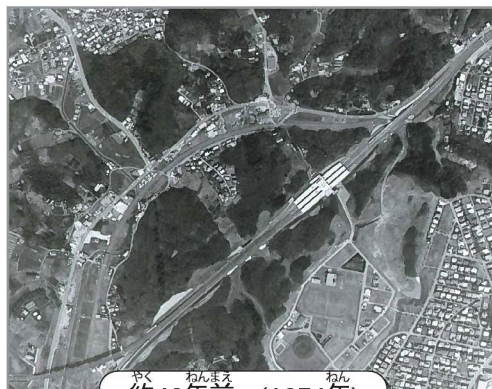
にぎやかで楽しく、きれいなまちづくり

しんゆりがおかえきしゅうへん ～新百合ヶ丘駅周辺～

しんゆりがおかえきしゅうへん 新百合ヶ丘駅周辺は、ビルやお店が立ち並び、たくさんの人々でにぎわっていますが、新百合ヶ丘駅ができたころは、ほとんどが山や畑でした。「せっかく新しいまちをつくるのだから、すてきなまちにしたい！」とみんなが思い、まちのルールを決めみんなで守っていくことにしました。

ルールがあるので、街なみは統一されて、おしゃれなつくりになり、みんなに親しまれるまちになっています。

みんなも駅周辺の建物を観察してみましょう。色合いが似ているように見えませんか？建物の高さが同じように見えませんか？どんなルールがあるのか調べてみましょう！



やく ねんまえ (ねん) 約40年前 (1974年)

かんぱん 看板の
おお せいげん 大きさが制限
されているよ。



まちづくり事例だよ！



しん ゆ り が お か え き しゅう へん 新百合ヶ丘駅周辺



しん ゆ り が お か え き しゅう へん じゆうたかくい 新百合ヶ丘駅北側 住宅街



山口台地区地区計画 区域内

住宅街にもルールがあるよ

～地区計画・建築協定～

まちのルールは駅前だけではありません。みんなが住んでいる住宅街にも、地区にあわせたルールをつくることができます。ルールをつくるためには、みんなのいろいろな意見が必要です。



「静かな環境で暮らしたいな」「緑の多いまちにしたいな」「あまり高い建物はないほうがいいな」…。みんなのいろいろな思いをまとめて、答えを探すのはとても大変ですが、みんなで一緒にまちのルールを考え、守っていくことが大切です。まちには、みんなの協力が欠かせません。



トピックス

農と環境を活かしたまちづくり

麻生区は、緑の潤いにあふれ、一人当たりの公園緑地面積は、7区で最も高くなっています。黒川・岡上・早野には、広い農地があり、さまざまな野菜や果物が栽培されており、ジャガイモ・柿・みかんなどは市内で一番多く収穫されるなど、農業資源に恵まれています。

麻生区の貴重な農や緑への理解を深め、みんなの手で守り育てていくことが大切です。



黒川地区の水田

まちづくり事例だよ！